

【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書

終了


貴園名	アストロベースキャンプ保育園						
選択プログラム	ソーラーランタン						
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	20	名
実施期間	開始日	6月21日	終了日	12月21日	実施延べ日数	180	日


活動のテーマ	園全体でSDGsに関心を持つ						
活動の内容	ソーラーランタン、発電チェック、コンポスト活動、残食量の減少、園だより配信、年間指導計画への反映						
<p>【ソーラーランタン】年長児がソーラーランタンを作った。夏至には家庭で燈し、その様子を写真に納めてもらい共有した。冬至では持ち帰ったランタンを持ってきてもらい保育園で燈した。</p> <p>【発電チェック】年長児、年中児のお当番が毎日事務室にあるパネルの数値を確認し、天気と気温、蓄電量を毎日記録した。</p> <p>【コンポスト活動】年長児、年中児、年少児のお当番が給食室ででた野菜くずを乾かし、コンポストに入れて米ぬかを投入して肥料を作った。</p> <p>【残食量の減少】ちばSDGsパートナーとして目標に掲げた「残食量の減少」に向けて、毎月SDGs係が現状の報告と対策を話し合った。</p> <p>【園だよりSDGs号配信】保護者に活動の記録を配信した。</p> <p>第1号発電チェック,第2号コンポスト活動,第3号ソーラーランタン,第4号年間指導計画振り返り</p>							
園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください						
<p>夏至の時期はまだ6月でSDGsに取り組み始めたばかりだったので「ソーラーランタンを家庭で燈して写真を共有する。」ようにお願いをしたが、なかなか家庭の協力も得ずらかった。しかし、子ども達が発電チェックやコンポスト活動等を積み重ねて家庭で話をしたり、活動の記録や園だよりSDGs号などを保護者に発信することで、冬至の日にランタンを保育園で燈すために持ってきてほしいとお願いした時にはすぐにランタンを持ってきて下さった。SDGsの活動を取り組み始めた当初から「子どもから家庭へ、家庭から地域へ環境問題について考える拠点を増やしていくこと」を目指していたので、保護者にも興味をもってもらうことが出来て嬉しく思う。また、発電チェックでは子ども達が蓄電量をみて「今日は晴れていたからだね。」「今日は曇りだったからね。」「今日は冬至だからね。」と理由を考えて話し合っていた姿が印象的だった。現在の年少児は来年度は年中児として発電チェックに参加する。今年度から参加している新・年長児の会話から天気と発電量の関係を学んでいくのだと思うとワクワクする。</p>							
今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと						
<p>●ソーラーランタンを燈す活動については、当初は「親子イベント」として計画をしていたが、暗くなるまで待つことや親子が一つの場所で「密」になることが難しく親子で話し合う機会を確実に持つことが出来なかった。来年度は可能であれば冬至だけでも親子で燈し、クラス全体で光の有難さを体感し語り合える機会が作れるようにしたい。</p> <p>●発電チェックは引き続き来年度も実施していく。年長児は記録するだけでなく自分達が記録した内容を振り返りとして他者に発表出来るような機会を設けていきたい。</p>							


【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書（写真）

終了

貴園名	アストロベースキャンプ保育園
-----	----------------

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="794 407 938 481"> タイトル </td> <td data-bbox="938 407 1514 481"> 「ソーラーランタンって何？」 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="794 481 1514 902"> 6月はまだSDGsの活動に取り組み始めたばかりで、「面白そう。」「作りたい!」と製作の一つとして楽しんで作っていた。 </td> </tr> </table>	タイトル	「ソーラーランタンって何？」	6月はまだSDGsの活動に取り組み始めたばかりで、「面白そう。」「作りたい!」と製作の一つとして楽しんで作っていた。	
タイトル	「ソーラーランタンって何？」				
6月はまだSDGsの活動に取り組み始めたばかりで、「面白そう。」「作りたい!」と製作の一つとして楽しんで作っていた。					

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="794 934 938 1008"> タイトル </td> <td data-bbox="938 934 1514 1008"> おうちで灯してみよう（夏至） </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="794 1008 1514 1433"> ソーラーランタンを夏至に灯して家庭で電気について話し合う機会になればと考えていたが、思いのほか実際に家庭で灯して写真を共有してくれた保護者は少なく、保育園側の取り組みが十分に伝わってなかったと感じた。 </td> </tr> </table>	タイトル	おうちで灯してみよう（夏至）	ソーラーランタンを夏至に灯して家庭で電気について話し合う機会になればと考えていたが、思いのほか実際に家庭で灯して写真を共有してくれた保護者は少なく、保育園側の取り組みが十分に伝わってなかったと感じた。	
タイトル	おうちで灯してみよう（夏至）				
ソーラーランタンを夏至に灯して家庭で電気について話し合う機会になればと考えていたが、思いのほか実際に家庭で灯して写真を共有してくれた保護者は少なく、保育園側の取り組みが十分に伝わってなかったと感じた。					

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="794 1464 938 1538"> タイトル </td> <td data-bbox="938 1464 1514 1538"> 保育園で灯してみよう（冬至） </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="794 1538 1514 1962"> 発電チェックを積み重ねるうちに自然と「太陽の光を集めると電気が溜まる」と理解し始めた子ども達。どこの場所が太陽を蓄電できるか子ども同士で話し合い、光を探す姿が見られた。子ども達との会話でSDGsの言葉が聞かれると保護者も言っていた。SDGs便りを配信するなどの活動の成果もあり保護者にも浸透してきたように感じた。 </td> </tr> </table>	タイトル	保育園で灯してみよう（冬至）	発電チェックを積み重ねるうちに自然と「太陽の光を集めると電気が溜まる」と理解し始めた子ども達。どこの場所が太陽を蓄電できるか子ども同士で話し合い、光を探す姿が見られた。子ども達との会話でSDGsの言葉が聞かれると保護者も言っていた。SDGs便りを配信するなどの活動の成果もあり保護者にも浸透してきたように感じた。	
タイトル	保育園で灯してみよう（冬至）				
発電チェックを積み重ねるうちに自然と「太陽の光を集めると電気が溜まる」と理解し始めた子ども達。どこの場所が太陽を蓄電できるか子ども同士で話し合い、光を探す姿が見られた。子ども達との会話でSDGsの言葉が聞かれると保護者も言っていた。SDGs便りを配信するなどの活動の成果もあり保護者にも浸透してきたように感じた。					

【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書

終了

貴園名	らく楽寺井幼稚園					
選択プログラム	ソーラーランタン					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	2	合計	50名
実施期間	開始日	7月1日	終了日	7月20日	実施延べ日数	20日

活動のテーマ	太陽のパワーをためるとどうなるのかな
活動の内容	デイキャンプでソーラーランタンを試してみる

- ①ランタン作り→製作キッドを使い作成、クラフトパンチやカラーセロハンを使用
- ②ソーラー充電→デイキャンプ前の晴れた日にテラスにて充電
- ③ソーラー充電→デイキャンプ当日、活動前に設置し、充電
(青組は雨が降ったり止んだりの天候)
- ④ランタンを灯す→緑組は全員灯りがともったが、青組はともらなかったり、灯りが弱かったりした。
- ⑤ランタンを灯す実験→デイキャンプ当日、灯りがともったり、ともらなかったりとさまざまだったので園の活動の中で再び、充電をし、実験を行い、考えたり不思議に思ったことをみんなで考えてみた。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

開始前は、「ソーラーって何?」・「太陽の光をどうやって集めるの?」と、ソーラーで太陽の光を集めることにあまりピンときていない、興味がない様子でしたが、開始後は「太陽すごいね!」と、ソーラーランタンを活用したことで、どのように光が集められているか考える機会ができ、そこから興味をもち、子ども同士の会話で話題になる場面がある。また、天気を気にするようになり、「ランタン、今日灯りそう!」と予測する姿が見られた。


今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------


太陽・自然エネルギーや自然・環境について、身近な事から一緒に考えられるように
またより深く興味や関心をもてるようにしていきたい。
(太陽光パネルの指数も活用していきたい。)


【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書（写真）

終了

貴園名	らく楽寺井幼稚園
-----	----------

	タイトル	もう1度、挑戦！！
	青組はデイキャンプの日に全員灯りをともすことができなかったのですが、もう1度、充電して灯りをともす実験をやってみました。	

	タイトル	充電できたかな？
	テラスで太陽の光を充電したあと、部屋を暗くして、みんなで確認！！「光ってる！！」と子どもたちは喜んでいました。	

	タイトル	形になってる！！
	部屋で灯りがともったことを確認したあと今度はホールへ移動！！ホールの壁に光を反射させ楽しんでいました。クラフトパンチにカラーセロハンを貼った部分が上手く形として浮かびあがると、「すごい。」と言って新たな発見に喜んでいました。	

【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書

終了

園名	かいけ心正こども園					
選択プログラム	ソーラーランタンプログラム					
参加対象（実働）	年齢	5歳児	クラス数	3	合計	76名
実施期間	開始日	7月6日	終了日	7月16日	実施延べ日数	5日

活動のテーマ	オリジナルランタンで夕涼み会を楽しもう！
活動の内容	オリジナルランタンを作成し、夕涼み会のウォークラリーで使用する。

○子どもの活動 ★ねらい

○ソーラーパネルの仕組みを知る

★電池や火力を使わずに電気を生み出すことができるソーラーパネルの仕組みについて知る。

○ソーラーランタンを製作する。

★ソーラーパネルの仕組みを振り返りながら、思い思いに製作することで、光らせることへ期待が高まるようにする。

○晴れた日に、実際にソーラーランタンを使ってみる。

★実際に太陽の光を溜め、ランタンが光ることを体験することで、太陽光発電の仕組みを再確認できるようにする。

★活動に参加していない職員に対して、子どもたち自身が太陽光発電について説明できるよう促す。

○ランタンを使って、夕涼み会の園内探検ウォークラリーを楽しむ。

★実際に太陽光発電を利用したランタンが、暗いところで役に立つことを体感し、太陽光発電の有益性を認識する。

○ランタンを持ち帰る。（保護者にランタンの仕組みについて説明する。）

★保護者にランタンの仕組みを説明することで、ソーラーパネルや太陽光発電への理解を深める。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

- ・「電気はどうやってつくられているでしょう？」という問いに対して、「ものを燃やす」という答えと共に、「太陽の光をためる」という答えが出てくるようになった。
- ・園の屋上にソーラーパネルが設置された際に、「ランタンの時のやつだ！」「あそこに太陽の光を集めているんでしょ！」と、太陽光発電の仕組みを理解しつつある様子が見られた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

- ・今年度は、子どもたちが実際にソーラーパネルを近くまで見に行ったり、発電量を調べたりする機会を設けることが出来なかったため、積極的に機会を設けていきたい。例えば、お当番の活動の中に、『今日の発電チェック』などを組み込み、当番がメーターをチェックし、友達に知らせる仕組みなどを作れば、子どもたち一人ひとりが発電や電気の使い方について意識出来るようになると感じる。

【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書（写真）

終了

園名	かいけ心正こども園
----	-----------



タイトル

ソーラーランタン製作の様子

一人一人が、好きな折り紙を選ぶことで自分だけのランタンを製作することが出来ました。
事前にソーラーパネルの仕組みについて話をしていた為、ソーラーパネルの部分を折り紙で隠してしまったり汚したりすることなく、丁寧に製作することが出来ていました。



タイトル

ソーラーランタンを使っている様子①

使用当日が曇りだったこともあり、しっかり光るか心配しましたが、きちんと蓄電されており、光ることを喜ぶ姿が見られました。



タイトル

ソーラーランタンを使っている様子②

園内探検ウォークラリーで、暗い部屋から宝の地図を見つけ出す活動を取り入れました。ランタンの光を頼りに、暗い部屋での迷路を楽しむ様子が見られました。子どもたちにとって太陽光発電がより身近なものになったと感じます。（暗い場所での撮影だったため、ピントが合っておらずすみません。）

【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書

終了

貴園名	のだのこども園					
選択プログラム	ソーラーランタン プログラム					
参加対象（実働）	年齢	4,5歳児	クラス数	2	合計	42 名
実施期間	開始日	7月14日	終了日	8月25日	実施延べ日数	4 日

活動のテーマ	「自然エネルギーで発電する」という体験を通して自然エネルギーへの興味関心を高める
活動の内容	「8月に実施予定のサマーフェスティバルで、夜、灯りを灯して楽しむ」

○7/14 けやき組(4歳児)

・YouTubeの動画、保育者の話から、ソーラーパネル・再生可能エネルギーの話しを聞き、園の発電モニターを見に行った。自分たちができることを一緒に考え、子どもたちは、使わない電気を消す、冷蔵庫を開けっ放しにしない、などできることに気づいた。そうすることで、そらべあがママに会えるんだ、という気持ち強い様子。

○8/23 ひばり組(5歳児)

8/27(土)のサマーフェスティバルでソーラーランタンを灯すべく、「作りたい!」と手を挙げた5名がランタン製作をした。友達同士で教え合いながら、製作を進めつつ、「ソーラーパネルが入ってるから電気がつくんだよね」と友達同士、話しながら製作。箱から出した時点で点灯するランタンもあって、どこから太陽の光が当たったんだろうね?!と不思議そうにしつつも、光で発電できることを間近で感じる事ができた。

※サマーフェスティバルの前後(8~9月)で、5歳児クラス14名、4歳児クラス20名もランタンを作成。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

○そらべあ絵本

ご家庭で読み聞かせをしてくださっている様子で、子供たちから、「そらべあの絵本、おうちで読んでる」という声が聞こえる。保護者も一緒に、みんなで環境保護について意識を少し高められたのかなと思う。

○ソーラーパネルモニター

玄関付近に設置しており、保護者と一緒にモニターを見たり、子どもたちから「これなに?」と質問があったりして、太陽光発電の話をするきっかけが増えた。夏と冬の発電量の違いなどにも興味を示す子もいた。

○ソーラーランタン作り後

サマーフェスティバル後も、日のあたる場所にランタンを置いて、夕方暗くなったタイミングで灯してみることで、太陽光で「発電」ができることを実感しているように感じた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

夏と冬の発電量の違いなどにも興味を示す子もいたため、来年度は、「お天気調べプログラム」を実施して、夏、冬での発電量の違いを調べて見たいと思う。

また、そらべあちゃんのお話から、「節電」について話していた子どもたち。自分たちにはできることは何だろうか考える姿もあったが、継続的に話したり、環境に関する話(現状)、そらべあ絵本の読み聞かせ等を通して、今後も「節電」「環境保護」について意識していけるよう働きかけていきたい。

【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書（写真）

終了

貴園名	のだのこども園
-----	---------



タイトル 環境の話・モニター見学（けやき組／4歳児）

○7/4に式典でそらべあのお話を聞いて、地球が暑くなってママと離れ離れになってしまったことが心に響いた子どもたち。

今日は、園で取り組んでいる「雨水利用」、「コンポスト」、「廃材利用」の話をしつつ、再生可能エネルギーの動画を見たり、園に設置頂いたソーラーパネルのモニター見学をしました。

動画では、地球が暑くなるとどんなことが起きるのか知り、怖いね…と話したり、そらべあ基金さんのお話を思い出しつつ、真剣に見入っていました。

電気が何に使われているかを聞いたところ、「冷蔵庫」「部屋の電気」と教えてくれました。

そして、自分たちができることは何かな？と考えました。「冷蔵庫は開けっ放しにしない」、「使わない部屋の電気を消す」など、自分たちの「少しずつ」が地球を守ることに繋がるということを改めて実感し、そらべあがママと会えるように頑張ろうとする子どもたちの姿が見られました。

※モニターは、見ている間に発電量が変化することに気づき、太陽の光量で作られる電気の量が変わることには気づきがありました。



タイトル ソーラーランタン製作（ひばり組／5歳児）

○8/23（火）
8/27（土）のサマーフェスティバルでソーラーランタンを灯すべく、「作りたい！」と手を挙げた5名がランタン製作をしました。

友達同士で教え合いながら、製作を進めつつ、「ソーラーパネルが入ってるから電気がつくんだよね」と友達同士、話しながら製作♪

箱から出した時点で点灯するランタンもあって、どこから太陽の光が当たったんだろうね?!なんて不思議そうにしつつも、光で発電できることを間近で感じた子どもたちでした。



タイトル ソーラーランタン作成②

5歳児クラスでは、室内灯でも明かりがつくことに気が付き、蛍光灯の光でも太陽電池が発電できることを学習しつつ製作を進めた。

サマーフェスティバルの前後（8～9月）で、5歳児クラス14名、4歳児クラス20名もランタンを作成。

サマーフェスティバルで点灯させたが、まだ暗くない時間だったこと、他にもお神輿、お店など盛りだくさんで、しっかり暗い時間に楽しむ時間を取れなかったことが反省点。自宅に持ち帰り、保護者と一緒に、夜点灯させて楽しんで頂いた。

【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書

終了

貴園名	のぞみ保育園						
選択プログラム	ソーラーランタン プログラム						
参加対象（実働）	学齢	1から5歳児	クラス数	3	合計	60	名
実施期間	開始日	6月20日	終了日	10月31日	実施延べ日数	133日	日

活動のテーマ	ソーラーランタンを作ろう
--------	--------------

活動の内容	
-------	--

6月にソーラーランタンを製作。ペットボトルに好きな絵を描いたり、折り紙を選んで提灯型になるように貼ったりと、自分たちでランタンを作り上げる喜びを感じていた。午睡時に室内が暗くなると灯りがつく様子を見て喜ぶ姿も見られた。夏祭りでは全クラス室内にランタンを飾り、カラフルなランタンで室内も明るく楽しい雰囲気にする事が出来た。文化祭での発表に向け、造形遊びでは色塗りや手形を押して地球や太陽などを表現した。また、ペットボトルのキャップを使って、大きなそらべあちゃんのマスクやSDGsマークの製作活動を行なった。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

ランタンについてのソーラーパネルが太陽の力で電気がつくことを身近に体験し、園舎についているソーラーパネルがどのような働きをしているのかわかりやすく学ぶことが出来た。また、今回のそらべあの活動を通してエコ活動にも取り組むきっかけとなった。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

今後も、定期的にお天気調べをしたり身近にある自然エネルギーについて知る機会を作って、子ども達と少しずつ環境問題について学んでいきたい。また、保育の中で廃材を使った製作など、子ども達でも取り組みやすい活動を積極的に取り入れていきたいと思う。

【そらべあちゃんの日】プログラム実施報告書（写真）

終了

貴園名	のぞみ保育園
-----	--------



タイトル

造形遊び

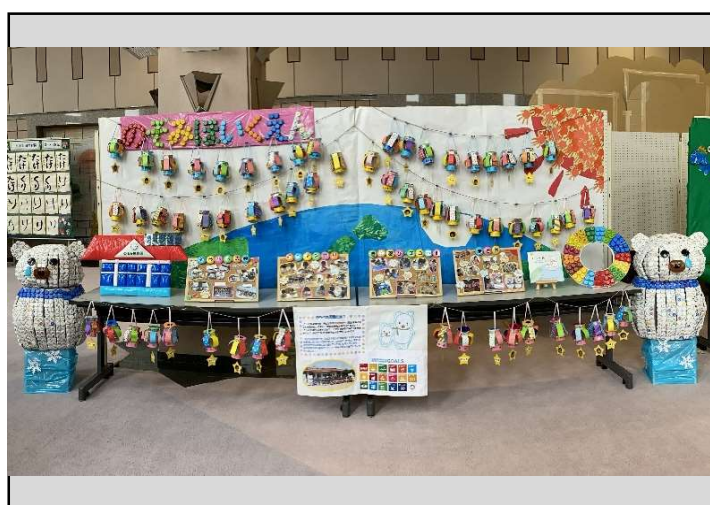
町の文化祭で作品を展示するにあたって、造形遊びの際に地球や太陽を描いて自然エネルギーをイメージした園児全員参加の作品制作を行なった。色を混ぜながらダイナミックに色を塗ったり、手形で色をつけたりと楽しく活動に参加する姿が見られた。未満児も参加する事が出来、一緒に作品を作る良い機会となった。



タイトル

エコ作品を作ったよ！

ランタン作りをきっかけにエコ活動にも取り組もうと、ペットボトルのキャップを持ってきてもらうよう園児に呼びかけた。集まったキャップを使ってそらちゃん・べあちゃんのキャラクターや、SDGsのマークを年長児と一緒に製作した。普段は捨ててしまうもので作品が出来上がる様子を見て、子どもたちも新しい発見が出来たようであった。



タイトル

文化祭で展示したよ！

毎年行われる町の文化祭で、そらべあ活動を発表しました。造形遊びで作った地球や太陽の背景にランタンを飾り、式典の様子や製作の様子なども展示したことで、見に来た町の方や保護者の方にも活動について知って頂く機会となった。ペットボトルのキャップを使って作った“そらべあちゃん”の可愛さに子どもたちもお客さんも喜んでいました。